

放送送出業務全てをこの1台で



Dynamo

Master Control In a Box



Dynamo

ケーブルテレビとDTH,インターネットを介したリニアプレイアウトに必要な全ての機能を1台のITサーバへ搭載したオールインワン番組自動送出装置『ダイナモ』

【機能】

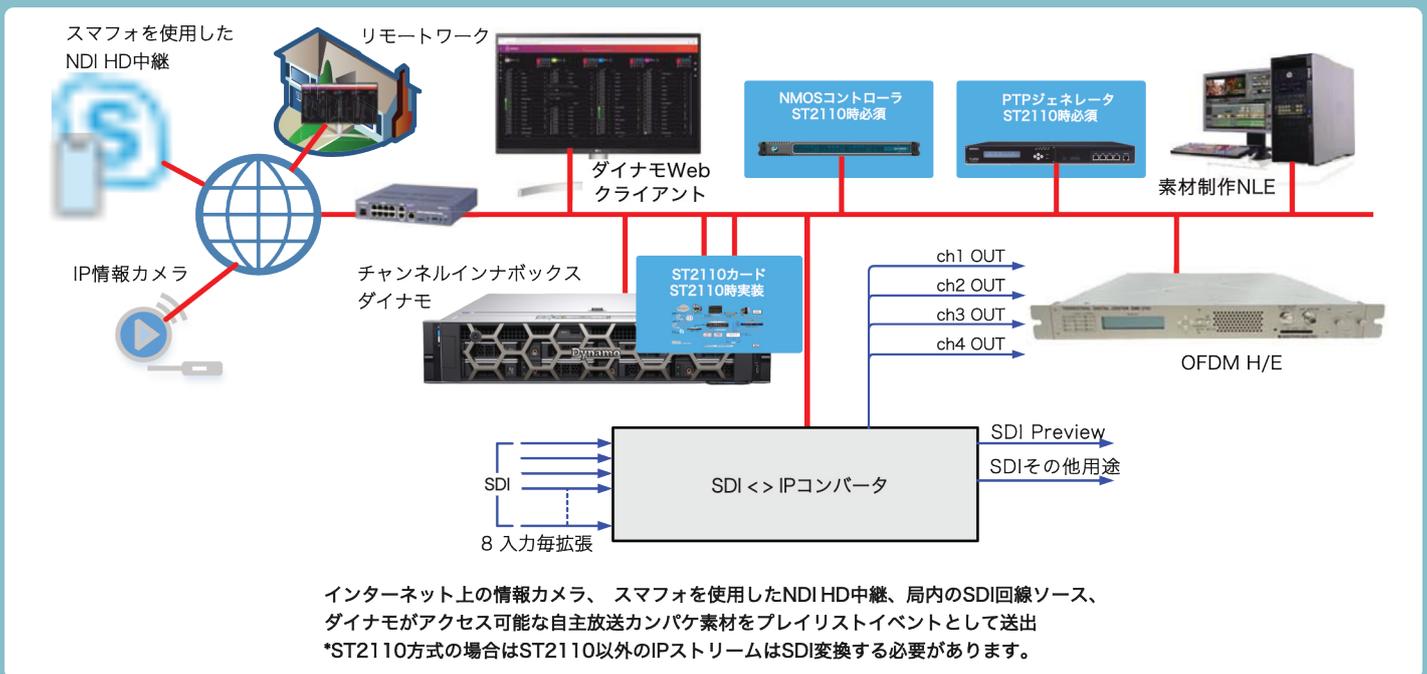
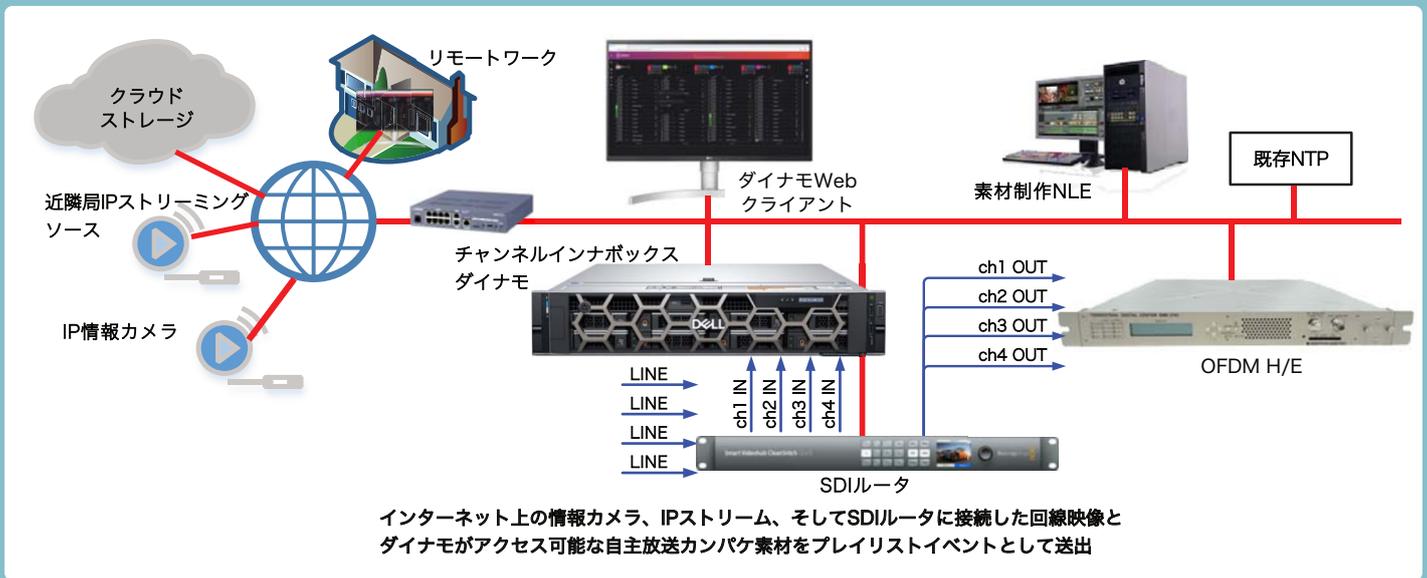
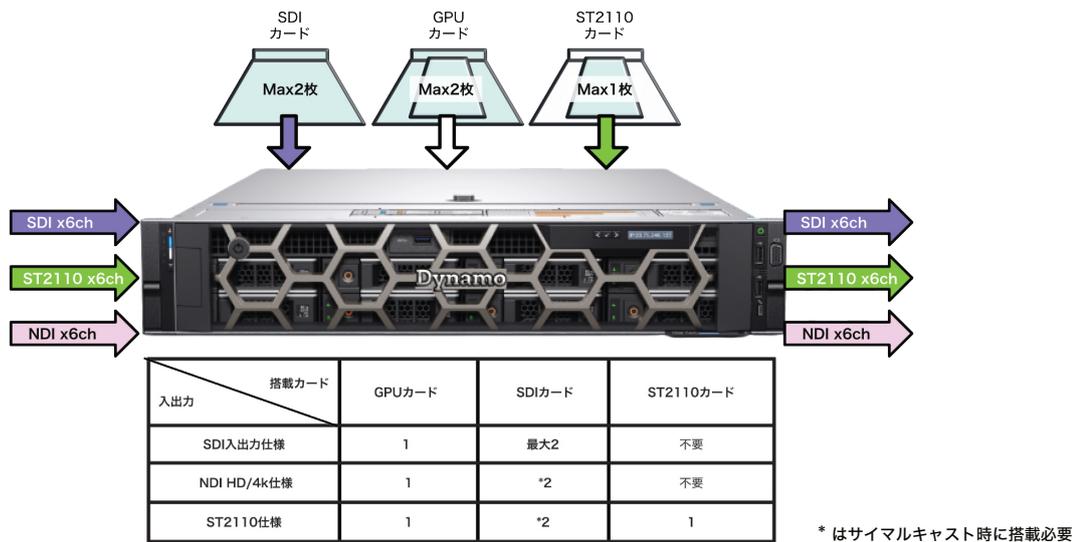
- Webクライアント方式採用、PC/Mac/Linux/iOS/GoogleOS端末から操作可能
- ベースバンド(SDI)およびIP (NDI/ST2110/WebRTC/HLS/SRT) 送出が可能
 - *ST2110は専用オプションカードで対応
- SD/HD/4k解像度ビデオファイルの再生 (様々なコーデックに対応)
- ライブとビデオカンパケを混在させたイベント送出に対応
- 各イベントごとに時報、スクロール、モーションロゴ、L字グラフィックスの重畳が可能
- 素材の自動登録、番組枠ベースのタイムラインUIによる高度な自動化機能を備えた番組編成機能を搭載
- 各社OFDM装置に準拠したEPG出力機能
- マルチレベルの冗長構成オプションを用意
- オン・ザフライとスケジュール録画、追っかけ再生に対応
- 同名ファイルの上書き保存をサポート
- ユーザフレンドリーなUIによる多彩な警告表示
- 警告・エラーの電子メール発報 (パトライトI連携/Fはオプション)



【構成】

- チャンネル数 : 1台の汎用ITサーバ上で1chから最大6chまでのサービスが可能
- ストレージ : 3~8台のSATA SSDを搭載、自在なRAID構成、あるいは、外部NASと接続したダイレクトプレイアウトも可能 (NAS性能については要相談)
- ライセンス形態 : 永久ライセンス、ITサーバ老朽時のライセンス載せ替えが可能
- 消費電力 : 1,100W (全負荷J状態) レガシーシステムの50%以下
- サーバ機 : デュアルCPU RTX-A2000 GPU 冗長電源 (DELLまたはhp製)

ダイナモはSDI・NDI・ST2110、他の多様なストリーミングフォーマットへ対応



ここに記載した仕様および性能は予告なく変更する場合があります。お求めの際は必ずお問い合わせください。

